



としょだより2月号

薩摩川内市立手打小学校・令和5年2月10日発行



暦の上では春です。

4日は立春でした。暦の上ではもう春です。寒いと思っても、よく周りを観察すると春の訪れを感じます。私も手打小学校の周りで「春」を見つけました。

「つくし」「満開の花だんの花」「学校から見える畑の菜の花」「キジの鳴き声」・・・

他にも探すと、たくさん見つかりそうです。

みなさんも「春」を見つけてみてください。とくに、別名「春告鳥」ともいわれる「ウグイス」の鳴き声を聞いたら、ぜひ教えてくださいね。



ウグイス



なのはな



つくし

ぴったりの本を探します。

いい本に出会うと気持ちが変わりませんか？ときには励ましてくれたり、ときにはなぐさめてくれたり、そのときの気持ちに寄り添ってくれる本を読むことをセラピー（治療）と呼んでもいいのではないのでしょうか。

実際「読書セラピー」という言葉があり、気持ちを安定させる方法の一つとして注目されています。みなさんも、ぜひ「そのときの気持ち」を教えてください。一緒にぴったりの本を探しましょう。気分を切り換えたいときは、ぜひ図書室へ来てくださいね。

「～今月のおすすめの本～」の欄で、「泣きたくなったときに読む本」を紹介します。

1月の貸出冊数

1・2年生・・・66冊
(1人平均13冊)

3・4年生・・・81冊
(1人平均14冊)

5・6年生・・・80冊で
(1人平均11冊)

もうすぐで全員が目標達成！



～今月のおすすめの本～

「ひとはなくもの」(こぐま社)の絵本です。

この絵本は、作者のすみれさんが小学校1年生のときの気持ちを元に作られました。

いつもすぐに泣いてしまう

すみれちゃんが、「泣くことはわる悪いことじゃないんだよ」と教えてくれます。

自分にも、他の人にも優しくなれそうな絵本です。

